

事業報告書（地域づくり事業）

団体名 齋川まちづくり協議会

<p>事業実施団体名・代表者役職・氏名</p>	<p>齋川まちづくり協議会 会長 保科 惣一郎</p>
<p>事業内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 齋川夏まつり打上花火大会（齋川夏まつり実行委員会） 地区内全戸に協賛金募集のチラシを配布し、打上花火を実施 ・ 史跡活用環境整備事業（豊かな齋川地区を創る会） 空き家や空き地を有効活用し、地域の交流拠点を創る活動 ・ 令和5年度『楽しく作る楽しい齋川』事業（齋川楽しみ隊） 地域内外にチラシ等で周知し地域内を歩きファンを増やす。 <p>缶バッジメーカーを活用した事業</p>
<p>事業成果や効果</p>	<p>今年度は交付金を活用して以下のような3つの事業が実施された。</p> <p>齋川夏まつり打上花火大会では、地域内外から協賛金を頂戴し、多くの方に喜ばれた。</p> <p>史跡活用環境整備事業では、地域の歴史を学ぶ講演会や、まちづくりの手法を学ぶ視察研修も行いながら、史跡の活用法や整備を進めてきたことで、より関心をもって未来を見据えた取り組みを進めていくことができ、新しい会員も増えている。</p> <p>令和5年度『楽しく作る楽しい齋川』事業では、メンバーが得意なことを活かし毎回工夫をしていることから、魅力的な事業になっている。まち歩きでは4歳から90代と幅広い年代が参加するイベントになっており、その効果は明らかだと感じている。また新たな取り組みとして、会が所有する缶バッジメーカーを使ったワークショップや敬老会での缶バッジプレゼントでは、会の認知度を上げることに繋がった。</p> <p>以上の事業を通して、多世代間や地域内外の方々の交流が今まで以上に図られたとともに、地域内の課題に対してもワガゴトとして前向きにとらえ対応する姿が見えてきている。また、地区計画に明記している「具体的な取り組みの方向性」が事業実施年度通りに推進され、「絆とつながりをさらに強め、持続可能なまち「齋川」を育む」の実現に近づいている。</p>

収 支 決 算 書 (地域づくり事業)

団体名 齋川まちづくり協議会

1 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	摘 要
人と地域が輝く未来 共創交付金	745,000	730,009	
団体自己資金	0	744,433	齋川夏まつり実行委員会 (681,500円) 豊かな齋川地区を創る会 (24,000円) 齋川楽しみ隊 (38,933円)
参加費	0	43,500	齋川楽しみ隊 (43,500円)
事業収入	0	9,100	齋川楽しみ隊 (9,100円)
助成金	0	91,813	齋川夏まつり実行委員会 (91,813円)
計	745,000	1,618,855	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	うち交付金対象額
事業に係る経費	596,000	1,432,798	581,009
交付金交付事務に係る 経費	149,000	149,000	149,000
(備品代)		(49,800)	(49,800)
(消耗品代)		(97,880)	(97,880)
(振込手数料)		(1,320)	(1,320)
計	745,000	1,581,798	730,009

収入決算額 1,618,855 円 - 支出決算額 1,581,798 円 = 剰余金 37,057 円
 剰余金は今後の活動のための資金とします。

・豊かな齋川地区を創る会
23,233 円
 ・齋川楽しみ隊
13,824 円